



あびスポッチャー

安平町のスポーツ×カルチャー



町では、国の方針に基づき、部活動を学校から地域に展開することで、子どもから大人までがスポーツや文化を楽しめる環境づくりに取り組んでいます。

広報あびら4月号からの「あびスポッチャー」では、部活動の地域展開についてお知らせしてきました。今回は「未来への取り組み」をご紹介します。

未来への取り組み

広報あびら6月号でもお伝えしたとおり、町の部活動は最終年度を迎えています。

現在残っている部活動は、卓球、美術、吹奏楽の3つであり、今回は美術部の地域展開に向けて行われた活動をご紹介します。

■ ABIRA ART WORKSHOP (アビラアートワークショップ)

6月から月1回、全3回にわたって「ABIRA ART WORKSHOP (アビラアートワークショップ)」が開催されました。これは、美術部の地域展開の後に新しいアートクラブを立ち上げるにあたり、住民のニーズを把握し、参加メンバーを募ることを目的として行われたものです。現在は、追分中学校と早来学園で美術を指導している山崎先生を中心に、アビラアートクラブの新設に向けて準備が進められています。



■ ワークショップの様子

山崎先生は新しいアートクラブについて「描いたり、つくったりする楽しさを味わえることはもちろん、さらに追求する面白さも実感できる場にしたい」と話します。

その思いが反映されたワークショップでは、想像を超える作品が次々と生まれ、子どもたちはのびのびと創作に取り組み、大人も一緒に活動を楽しむ様子が見られました。

■ スポーツだけでなく文化活動も地域へ

これまで町が進めてきた部活動の地域展開はスポーツが中心でしたが、昨年からは少しずつ文化活動も広がっており、全国的に文化部の地域展開が遅れる中でも、安平町では着実に準備が進められています。今回のワークショップは子ども向けの活動でしたが、保護者や活動に興味のある大人も参加し、協力して1つの作品をつくる様子が見られました。このような取り組みは、少子高齢化で子どもの数が減る中で、どうやって活動を維持していくか考えるヒントにもなります。

このような取り組みを通じて、スポーツ・文化活動を推進しています。持続可能なスポーツ・文化環境をつくるため、日々挑戦を続けていますので、引き続きご支援とご協力をよろしくお願いします。今回は、スポーツ文化環境の活性化への取り組みについてご紹介します。

詳しくは
こちらへ



公式HP



公式LINE

問合せ：安平町教育委員会事務局 学校教育グループ
☎ 29 7036

受託者：NPO法人アビースポーツクラブ